家庭園芸

鉢と用土の容積

いよいよ植え替え時期になりました。先日も一植え替えにはどのくらいの用土を準備したらよいか。余っても不足しても困るので」と言う園芸相談がありました。植え替えのとき、用土が不足したり、余り過ぎて困った経験をお持ちの人も多いと思います。

園芸センターで調査した結果がありますのでお知らせします。素焼の深鉢で四号鉢（直径十二㌢）は〇・四五㍑。四・五号鉢（十三・五㌢）は〇・七㍑。五号鉢（十五㌢）は一㍑。六号鉢（十八㌢）は二㍑。七号鉢（二十一㌢）は三㍑。八号鉢（二十四㌢）は四㍑。九号鉢（二十七㌢）は六㍑。十〇号鉢（三十㌢）は八㍑くらいを目安として準備します。

プランターは用土をたくさん準備しなければなりません。中型（六十四×二十四・五×十六㌢）で二十四㍑くらい（底のゴロ土六㍑と培養土十八㍑）。小型（五十八×八・五×十四・五㌢）で十四㍑くらい（ゴロ土三㍑と培養土十一㍑）が必要となります。

ただし、植えつける根鉢の大きさを差し引いて用土を準備してください。

（園芸センター）

緑豊かな春です

キャンプ・ハイキング・温泉浴に
青少年三川自然の森と津川「山の家」
小・中学生の遊びと研修の場に
大畑少年センターと少年の家

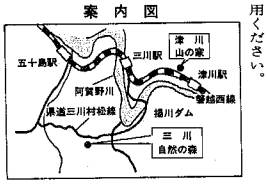
みんなで食べて大満足～青少年三川自然の森にて

緑の風こちよい春本番を迎えました。山も海もまちも暖かい春の香りがいっぱいです。家族でグループで、また地域の子ども会など、みんなでどこかに出かけよう――。

東蒲原郡三川村にある青少年三川自然の森は、キャンプ、ハイキング、森林浴、自然観察などが楽しめる市民の憩いの森。五月一日オープンです。津川町の津川「山の家」は阿賀野川の清流を目の前に、麒麟山や飯豊岳に囲まれるなどの環境に恵まれ、温泉にも入れる宿泊施設。まちを離れて、山のすがすがしい空気の中でひとときを過ごしてみませんか。

また、市内にある大畑少年センターは、パソコンやさまざまな遊具のそろった楽しい遊びと研修の場。少年の家は日本海を臨み野外で炊事などができる、子どもたちのための研修施設です。どうぞご利用ください。

案内図



津川「山の家」

東蒲原郡津川町大字青川

☎（02549）2-2004

- ○JR津川駅から　徒歩約15分　新潟から約55㎞、車で約100分
- ○おもな施設　宿泊・休憩室（100人収容）　体育館　食堂兼談話室　野外炊事場　グラウンド
- ○温泉浴できる日　土曜、日曜、祝日、祝日の前日、学校の春休み・夏休み
- ○開設期間　1/4～12/28
- ○宿泊…高校生以下1泊300円、大人1泊500円
- ○休憩…高校生以下1回50円、大人1回100円
- ○環境施設使用料…宿泊1人100円、休憩1人30円
- ○厨房使用料　1人1食20円

青少年三川自然の森

東蒲原郡三川村大字谷花

☎（02549）9-2835

- ○JR三川駅から／バス乗継　谷沢下車徒歩約30分　新潟から約55㎞、車で約100分
- ○おもな施設　キャンプ場（370人収容）　炊事場　冒険広場―アスレチック、つどいの広場、冒険の沢、遊歩道、展望台　オリエンテーリングコース　多目的広場
- ○開設期間　5/1～10/31
- ○資産使用料　テント（6人用）　1泊900円　鍋（20～30人用）　1個200円　飯ごう　1個100円　炊事場　1人1食30円　（キャンプファイヤー用　大6,000円、小4,000円）
- ○施設使用料は無料

大畑少年センター

新潟市東大畑通2番町376

☎228-4100

- ○バス停　東大畑通2番町（新潟駅発美術館行き）
- ○遊びの場　プレイルーム、パソコンルーム、工作室、図書室、AVルーム、体育館
- ○研修の場　研修室、視聴覚室、体育館、宿泊室、指導員室、調理室、食堂、シャワールーム
- ○開館時間　平日　正午～午後9時（遊びの場は6時まで）　休日　午前9時～午後5時
- ○休館日　月曜日、祝日の翌日、12/29～1/3
- ○ガス使用料　1人1食20円
- ○寝具代　夏用300円　冬用500円

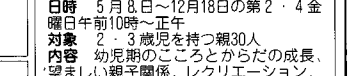
少年の家

新潟市雲雀町20-1

☎228-0113

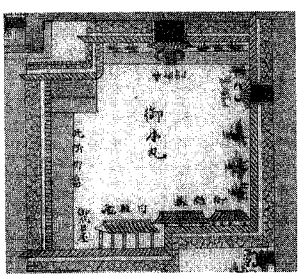
- ○バス停　入用営業所（新潟駅発附船町行きか入船町行き）
- ○おもな施設　キャンプ場、野外炊事場、講堂
- ○開設期間　1/4～12/28
- ○施設使用料は無料

申し込み　社会教育課（☎内線3255番）へ
※大畑少年センターは同センターへ



新潟市史　よもやまばなし（67）

沢海藩の成立



沢海陣屋絵図（新潟市合併町村の歴史第四巻所載）

慶長十五（一六一〇）年九月、新発田初代藩主秀勝が死去した。家督相続を命じられた宣勝は、幕府の許可を得て弟普勝に、遺領の一〇号鉢（三十㌢）は八㍑くらいを目安として準備します。

プランターは用土をたくさん準備しなければなりません。中型（六十四×二十四・五×十六㌢）で二十四㍑くらい（底のゴロ土六㍑と培養土十八㍑）。小型（五十八×八・五×十四・五㌢）で十四㍑くらい（ゴロ土三㍑と培養土十一㍑）が必要となります。

ただし、植えつける根鉢の大きさを差し引いて用土を準備してください。

（園芸センター）

慶長十五（一六一〇）年九月、新発田初代藩主秀勝が死去した。家督相続を命じられた宣勝は、幕府の許可を得て弟普勝に、遺領のうち一万二千石を分け与えて相続させた。こういうことを分知という。この時、新潟市域では御野・嘉瀬・酒屋などが普勝領になった。もっとも、領地として与えられたのは一万石で、二千石は新発田藩から米で与えられることになっていた。

さて、普勝領の実態はどうであったか。享保十（一七二五）年に写された古老からの聞き書き「沢海御在城実録」は次のように述べる。「分知後も普勝の家臣は新発田に住んでおり、家老の神田左内だけが沢海に住んでいた」と。事実とすれば、普勝領には当初陣屋はなかったことになる。ほかに、享保二年の同様聞き書き「木津邑（むら）古老伝在来帳」には、小次郎屋敷（横越村木津の一部）の軍役を「伯耆守（ほうきのかみ）様御意」をもって減らしたという、元和七（一六二一）年の普勝の家老金十郎が一万石、残りを二人の弟が相続した。五年後、金十郎領の御野・新発田領茅野山（亀田町）との間で村境の紛争が起こっていたと思われる。

寛永十一（一六三四）年普勝が死亡し、遺領は長男書状が引用されている。伯耆守は新発田藩主宣勝である。事実であれば、普勝は領主になったとはいえ、施政には本家の意向が強く働いていたと思われる。

路守（あわじのかみ）は、米で与えていた二千石を地で与え、そこに茅野山を含めることで解決した。この時、ほかに上和田・舞潟（新潟市）・尻上（五泉市）・沢海などが与えられた。

後、沢海に金十郎の陣屋が置かれたので、現在では慶長十五年の分知の時にさかのぼって、これを沢海領と呼んでいる。

なお、分知の年代について、「沢海御在城実録」は元和六年とし、「木津邑古老伝在来帳」は元和年間（一六一五～二四）としている。慶長十五年との年代の開きは、分知後しばらく、普勝領の政務を新発田藩が代行していたことによるのではなかろうか。

（市史編さん室）

NIIGATAスプリングフェスティバル
とやの湖さくらまつり
26日にメーン行事

屋野潟周辺では、とやの湖桜まつり・NIIGATAスプリングフェスティバルが四月三十日まで開かれています。

二十六日には島屋野潟公園を会場に、楽しい催しがいっぱいのメーン行事が行われます。誘い合わせてどうぞご参加ください。

約二千本の桜が咲き誇る島

このほかにも手作り玩具市、花見茶屋、青空フリーマーケット、無料健康相談と体力測定などがあります。

問い合わせ　桜まつり実行委員会（☎245-3020）へ

とやの湖一周ワクワクウォーク

午前八時十五分から受け付け、十時スタート。一周約八・五㌔をみんなで歩こう。参加費三百円。

チビッコワクワクランド

◉ドラゴンボールZショー　午後一時十五分から

◉市民音楽会

新大留学生との交歓会

日時　4月24日午後7時半～9時
会場　新潟大学国際交流会館
内容　ブラジルの若者たち
申し込み　当日会場へ
問い合わせ　西地区公民館（☎261－0031）へ

西内野婦人学級

日時　4月～来年2月の第4火曜日午前9時半～11時半
会場　平和台自治会館　**運営費**　500円
内容　環境問題、レクダンス、ほか
問い合わせ　佐藤さん（☎262－3696）へ

住まいの相談

日時　4月21日午前10時～午後3時
会場　建築国保会館（川岸町3）
内容　住宅の新増改築など工事全般
問い合わせ　新潟地域住宅相談協議会（☎266－6650）へ

2歳児と親のあそびのつどい

日時　5月13日～7月15日毎週水曜日午前10時～正午　**会場**　中央公民館
対象　2歳児とその親35組※応募多数の場合抽選
内容　幼児期のこころとからだの発達について、集団遊び、手あそび、ほか
申し込み　4月25日（消印有効）までに62円切手を張った返信用封筒を同封のうえ、住所、氏名、年齢、電話番号、子どもの名前（フリガナ）・性別：生年月日を明記し会場（西堀通6－873☎223－7070）へ

小学生卓球講習会

日時　4月26日午前9時～正午
会場　市体育館　**内容**　初心者の指導
問い合わせ　市卓球連盟（サイトウスポーツ内☎223－1959）へ

初級中国語教室

日時　5月7日～8月27日毎週木曜日午後7時～8時半
会場　東地区公民館　**定員**　先着30人
申し込み　会場（☎241－4119）へ

高段者による
将棋講習会

日時　4月25日午後6時～8時半
会場　東地区公民館
問い合わせ　小柳さん（夜☎276-2324）へ

シンポジウム
豊かな食と学校給食を考える

日時　4月26日午後1時～3時半
会場　万代市民会館
参加費　500円（保育あり）
問い合わせ　新日本婦人の会新潟支部（☎228－7732）へ

石山地区公民館会場

◉幼児期家庭教育学級「3歳っ子教室」
日時　5月8日～12月18日の第2・4金曜日午前10時～正午
対象　2・3歳児を持つ親30人
内容　幼児期のこころとからだの成長、望ましい親子関係、レクリエーション、ほか
運営費　1,000円（保育室あり、1人1,000円）
申し込み　4月25日（消印有効）までに62円切手を張った返信用封筒を同封し、住所、氏名、電話番号、保育希望の有無（希望者は子どもの名前と年齢も記入）を明記し会場（石山1－1－12☎286－5631）へ

◉おやこ劇場どろんこの会1日体験教室
日時　4月22日午前10時～11時半
内容　未就園児と親の集団あそび、ほか
申し込み　当日会場へ
問い合わせ　木下さん（☎286－6241）へ